

平成30年度 首都圏進路研修 感想文

コース【G】

研修先【東京大学理学部

】2年7組

番氏名

今回の東京大学理学部での研修で、普段、
我々が意識するここのない、この口な世界に
ついで学ぶことができた、我々が日常で使っ
ている様々な機械などは、大規模集積回路と
いう、ナノレベルのものによつて成り立ち、こ
れら、つまり、我々の生活の多くはとてもの
な世界の元に成り立ち、これらとこのことを
学んだ。また、トンネル効果に見られる、古
典物理学と量子物理学の違いも、非常に興味
深いものだと感じた。私が今勉強している物
理の世界とは違う世界がある、これらことに
驚かすにはいられたか、た、宇宙というもの
も無限に広がっているが、ナノメートルの世
界も無限に広がりを持つ、これらのどはたいか
と思つた。我々が見えない世界で何が起きて
いるのかを研究するのは、非常に価値あるも
のだと思ふ。中高の先輩が偉大な研究を行っ
ていることを誇りたい。

平成30年度 首都圏進路研修 感想文

コース【G】

研修先【東京大学理学部

】2年5組

番氏名

先日、研修では大変お世話になりました。

ありがとうございました。私は貴校の理学部に進学し、保険商品の開発に携わる仕事に就

職することを目指しているため、物理学科の

うちも経済分野に多くの卒業生が就職している

というのは大学で、学科選択の選択肢が増え

ることになり、将来展望の幅を広げることが

できました。また、オーガニックスキャンパスでは

入れ子か、たよりな大学の施設内部まで案内

していただいたこと、将来の期待も膨らみ

ました。常温で機能する超電導体の開発の重

要性については高校物理の教科書にも記載さ

れていたために、とても関心がありました。

エネルギーを損失することなしに無限に電流

を流しつづけられる機能はとても魅力的で研

究への興味が持てました。

これからはず、貴校に入学し、研究に関

われるように、日々精進し、努力を続けてい

いと思います。とても密度の濃い時間を過ご

す機会をあたえて下さり本当に感謝しております。

平成30年度 首都圏進路研修 感想文

コース【G】

研修先【東京大学

】2年 5組

番氏名

先日はお忙しい中お時間をとっていただき
 ありがとうございます。私は東大に行って
 みたいというだけの理由でこのコースを選ん
 だのですが、事前研究をしていく中で、しだ
 いに長谷川教授の表面物理学の研究が気にな
 っていききました。特に、原子文字に興味を持
 ちました。トンネル電流を利用して表面の構
 造が分かったり、原子一つ一つを動かしたり
 できることにとっても驚きました。小さすぎて
 決して肉眼では見ることのできないものを扱
 うということから、全く想像ができてないので、
 とてもすごいことだと思いました。また、ち
 ゃんとした衝撃もあたえないために研究所が
 地下にあたり、空気との接触を防ぐために
 限りなく真空に近づけるための機械がいくつ
 もあり、とても驚きました。大学に行って何
 を研究するかは分かりませんが、今回の研修
 で表面物理学にも興味を持つことができ、将
 来のためにとっても参考になりました。本当に
 ありがとうございます。

平成30年度 首都圏進路研修 感想文

コース【G】

研修先【東京大学理学研究所】2年 6組 番氏名

私は首都圏研修として午前中東京大学理学
研究所という所に行き、そこで中高卒の
長谷川修司さんに表面物理学についての話を
していただきました。また、東大の進路につい
ても話をしてくださり進路選択の一部は山
はなはだ面白いと思います。

実際長谷川先生の講話は原子についての非
常に小さな物についてであつたが、考えてい
くことは非常に壮大であつていくがや、と
こういう感じだ。た。しかし同時に興味をわか
せてくれた。自分の目では見えないう単位の世界
には人間に知られていないことは多く未知
の領域があるため新たな事を発見してみたい
という気持ちに促された。難しいことだし、先
から見えないことを進んで研究していくことは
大変であるが、非常におもしろそうだった。

最後に私は自分のやった事外ではあり
りとは決まっていたものの、研修の一つの
良い判断材料として今後に生かしてまた